

令和5年度 事業報告

I. 本部事業

1. 障害児教育の強化増進事業

- 教育支援委員会に参画 7回
- 出石特別支援学校、豊岡聴覚特別支援学校、見学・体験・実習等 14回

2. 障害児者とその家族への理解促進・人権擁護推進事業

- 豊岡市自立支援協議会関連 11回
豊岡市障害者福祉計画策定委員会 3回

- 育成会だよりの発行 各700部 年4回発行

- 第1号 6月30日発行
- 第2号 11月30日発行
- 第3号 2月29日発行
- 第4号 3月31日発行

- 障害者福祉に関する研修活動

- 但馬ブロック研修会 「福祉サービスの種類と利用について」
「在宅での実態 ～関わる立場から伝えたいこと～」
11月9日 養父市八鹿老人福祉センター 14名参加

- 他団体主催の研修活動への派遣

- 第61回近畿知的障害者福祉大会
10月21日 滋賀県 オンライン 5名参加
- 第67回兵庫県障害者福祉大会
10月27日 姫路市 2名参加
- 障害児等職業体験事業（県育成会事業）
12月3日 キッザニア甲子園 3名参加
- 令和5年度福祉の集い
2月16日 神戸市 3名参加

- 地域生活支援事業研修会「太極拳講座」

- 2月23日 豊岡市民プラザ活動室 13名参加

- つくし保護者会研修会

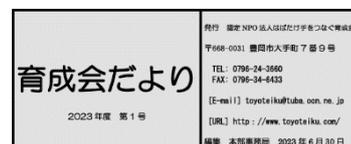
- 7月11日 12名参加
- 11月7日 7名参加

3. 障害児者とその家族に係る相談事業

- 知的障害者相談員1名（豊岡市より受託）による相談業務

4. 障害児者とその家族と市民の交流活動

- フェスタはばたけ 14th



新年度を迎えて～理事長よりご挨拶～

8月8日に新型コロナウイルスが猛り狂い、三年間にも及んだコロナ禍もようやく落ち着いてきた。少しづつ以前の日常が戻ってきたように感じます。しかし、病院や福祉施設などに重症化率の高い人の集まりはなかなか元通りとはいきません。そのような中で、当会では安全・安心を担保しつつ、引き続きが「エイジング・リビングをチャンスに！」を合言葉に、文化・芸術・観光・スポーツの活動を推進してまいります。

去る6月8日(日)に第19回通常総会を開催いたしました。多数のご来賓の方々や会員の皆様にご出席いただき、すべての議案が賛成なく承認され、盛り込んでいただくことが出来ました。福祉サービス事業においても、特別支援学校卒業生や他施設から移行される新規利用者の受け入れもすすめるなかで、グループホームもほぼ満床となり、職員施設も定員いっぱいでの状況です。また、昔ながらの伝統である障がい児者及び高齢者の施設死の防止、在宅生活などサービス基盤の充実が急務となっています。今後も障害福祉サービスが必要とされる方は増殖し、障害者の高齢化・高齢化も進む中で、障害福祉サービスの質と量が大きな課題と感じています。

障害者団体として、当事者として、地域住民として、障害のある人たちと共に、よりよく生きていくため、立ち止まることなくインクルージョン社会の実現に向けて、取り組みを進めていく所存です。

皆様、お力添えいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

グラウンドゴルフ大会

5月13日(日)但馬ドームにて、2年ぶりとなるグラウンドゴルフ大会を行いました。たくさんの方々が参加していただき、お手合いをしていただきました。

利用者さんは、かなり手慣れた様子で、キョウコを回っておられました。今年も豪華な景品で、電器・学習機・フードコートなどの賞品もたくさん。それ以外の方にも景品があり、皆さんとても喜んでおられました。



12月9日 豊岡市民プラザ

ほっとステージ 利用者・職員による演目「和太鼓演奏」「はばたけ演技」
「アコースティックギター弾き語り」「大道芸パフォーマンス」
はばたけ縁日、アート展、カフェ、キャンドル作り体験、お茶席

5. 障害児者の文化・スポーツ推進事業

○ 本人部会活動

実施日	活動内容	参加人数
4月 8日	城崎散策	39人
4月22日	ステンドグラス作り	44人
6月 3日	バーベキュー大会	55人
6月24日	カラオケ	29人
7月 1日	はばたけレクリエーション	43人
7月22日	映画鑑賞	34人
8月12日	うちわ作り	39人
8月19日	はばたけ縁日	49人
9月16日	OLUスポーツ	42人
10月 7日	ボウリング	39人
11月 3日	カラオケ	29人
11月18日	映画鑑賞	36人
12月 2日	カラオケ	26人
12月26日	忘年会居酒屋	23人
1月27日	人間すごろく	39人
2月17日	映画鑑賞	39人
3月 2日	カラオケ	30人
年間総参加人数		635名

6. 障害児者福祉サービス事業

多機能施設はばたけ（すいーつ 就労継続支援B型・じゃんぷ 生活介護）

ほっと 生活介護

ヘルパーステーションはあと 居宅介護、行動援護、移動支援、重度訪問介護

OHANA「あお-1」・サテライトあおぞら

共同生活援助

「はるぞら」

共同生活援助

「あお-2」「にじ-1」

共同生活援助・短期入所

つくし 障害児通所支援

7. 福祉有償運送事業「くれよん」

登録利用者数 34名

年間総走行距離数 7,970km

年間総運行回数 1,200回



8. 事業継続企画推進室

- 法人本部及び各障害児者福祉サービス事業のバックアップ（後方支援）と対外窓口業務
- 人事・労務管理全般及び新規人材獲得と育成・研修
年間応募・採用人数（実績）
新卒 0名 中途 14名（うち10名 採用）
- 業務効率化に向けた業務フローの整理と IT 化に向けた取り組みとして支援記録システムを導入
- 新規事業の企画・推進

II. 障害福祉サービス事業（日中活動）

基本方針

利用者一人ひとりのニーズを的確に把握し、日中活動を通じて、達成感・充足感を持ち、健康で自立した日常生活又は社会生活を送ることを目指す

事業報告

1. 多機能施設 はばたけ

〈1〉すいーつ 就労継続支援B型

- 就労・生産活動に必要な知識を身につけ、能力向上のための訓練を実施した
- 作業を通じて、集中力・責任感・主体性や社会性を高め、働くことへの自信・意欲の向上に努めた
- 利用者の能力・意欲を引き出すよう指導・配慮及び環境整備を行い、生産力・売上・工賃の向上を図った
- 作業意欲の維持・向上のため、作業以外の活動を再検討し、実施した

(1) 製菓部 「pono」

- 焼菓子等の製造・販売を行った
- 新商品・リニューアル商品の開発を行った
また、合わせて外装・シール類などのリニューアルを行った
- 新商品のリーフレットを作り、委託先など内外に向けて説明を行った
- 新たな委託販売先の開拓に向け企画会議を行った
- 焼菓子以外の商品の開発・製造・販売に向け企画・検討を行った
- ネット販売に向け、企画・準備を行った



〈焼き菓子販売実績〉

委託販売先：8店舗（内、新規委託先1店舗）

令和5年 9月	日高高校 学校祭
	豊岡音楽祭
令和5年 11月	フェスタはばたけ 14th
	出石 初午大祭

(2) 配食サービス「もみじ家」

- 法人内部への食事の製造・提供を行った
- 法人外部への販路拡大を視野に入れ、カフェ店舗での販売を行った
- 調理作業に携わる利用者の増員・育成に努めた



(3) カフェ業務「HABATAKE Sweets Café」

- 集客力増加のため、情報誌への掲載等の広報活動強化を図った
- 定期的な移動販売出店先の確保に向け企画・検討を行った
- 新商品・新メニューの企画・開発を行った
- カフェ業務に携わる利用者の増員・育成に努めた



<店舗販売実績>

営業日数：194 日

<移動販売車販売実績>

令和5年 4月	菓子祭り
令和5年 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11月	みてやま学園 高齢者大学
令和5年 7月	円山川公苑
令和5年 8月	城崎ふるさと祭り
令和5年 9月	豊岡高校 学校祭
	出石高校 学校祭
	豊岡高校 定時制祭
	典禮社
令和5年 11月	豊岡短大
	出石お城まつり
	但馬ブロック研修
令和5年 12月	フェスタはばたけ 14th
令和6年 3月	出石 初午大祭

〈2〉 じゃんぷ 生活介護

- 安全安心な環境づくりに努めた
- 利用者の健康維持・管理の徹底と情報共有として各利用者個別の健康状態把握に努めた
- リハビリ・機能訓練を実施し、利用者の身体能力の維持・向上に努めた
(リハビリ的運動、ストレッチ、ウォーキング、ビジョントレーニング等)
- 日常生活上の支援として身体機能・必要な生活能力の維持・向上に努めた
- 配達・カフェ利用・買い物学習等を通じて、社会性の向上に努めた
- 利用者個人の能力を最大限発揮できるよう作業・活動を提供し、達成感・自主性・自立性を高め、社会参画の場を増やしていくため、作業内容・活動内容の見直し・改善を行った
(アート、音楽、読書、運動、歩行、買い物、製菓の外装に関わる作業、クッキー配達、チラシ配り 等)
- 新規利用者を1名受け入れた

2. ほっと 生活介護

- 安全安心な環境づくりに努め、個別に利用者の障害特性に応じた対応を行った
- 利用者個別の健康状態把握とスタッフの医療的知識向上を意識し、利用者の健康維持・管理の徹底と情報共有に努めた
また、LAULAU 特殊浴槽を利用した入浴サービス提供を継続し、利用者の健康維持に努めた

- 自主性や社会性を育み、やりがいと達成感を得るべく、利用者それぞれに合った役割・仕事・活動の提供に努めた
- リハビリ・機能訓練的運動を実施し、利用者の身体能力の維持・向上に努めた
(リハビリ的運動、ストレッチ、ウォーキング等)
- 協調性や積極性を養うため、ほっと全体行事としての活動の提供に努めた
- 外部講師による音楽療法は、新型コロナウイルスの影響により未実施
- 拠点ごとの会議を強化し、職員間での情報共有・支援力強化に努めた
- 新規利用者を1名受け入れた

(1) LAULAU

- 利用者の自己表現を尊重し、集団での活動を行う中で、自分の役割や居場所を見つけ、やりがいを感じ取っていただくため、活動内容の見直しを行った
また、利用者それぞれの個別の活動・作業への支援見直しを行った
- スヌーズレンルームを活用し、活動環境の充実を図った

(2) 塩津出張所

- 利用者それぞれに合った形での自立の方法を探り、利用者個人の能力をより発揮できるように作業や活動を提供した
- 地域貢献を目指し、より自主的・自立的な社会参画に向け、新たな活動・作業を取り入れ、利用者の活動意欲向上に努めた
- 本館一階をスヌーズレンルームや運動の場として活用し、利用者の活動の幅を広げること

3. 共通事項

(1) 施設外活動

○ 太鼓クラブ

週2回 (火曜日・木曜日 12:45～ 30分程度)

月2回 外部講師による指導を受ける (1時間半程度)

※新型コロナウイルスの影響により、実施回数減

○ 研修旅行の実施

主体性を育み、幅広い体験から社会性を高めることを目的とし研修旅行を実施した

※新型コロナウイルスを考慮し、利用者の障害特性・ニーズに応じ各事業・グループごとの研修旅行を実施した

日時：10月2.3日、10月11日、10月16.17日、10月30.31日

場所：大阪・三田・福井・湯村 (アレグリア・ガラス工芸館・恐竜博物館 等)

○ お茶会の実施 年2回

楽しみながら礼儀作法を身に着けるため、外部講師より指導を受けた

※新型コロナウイルスの影響により、実施回数減



(2) 地域交流

- イベント・活動等へのボランティア受入や地域イベントへの参加は新型コロナウイルスの状況をみながら実施した
- トライやるウィーク、中学生受け入れ はばたけ2名
- 特別支援学校生、実習受け入れ ほっと5名 はばたけ3名
- フェスタはばたけ14thに参加し、地域の方との交流の促進に努めた

(3) 安全衛生・危機管理

- 感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・O-157・ノロウイルス）対策を強化し、衛生管理を徹底した
- 感染症対策委員会を開き、感染症の拡大防止・衛生管理に努めた
- 防災避難訓練を、2回実施した
- 洪水時避難訓練を、1回実施した

(4) 職員研修

- 法人内部で職員に対し、基礎研修や現任研修の充実を図った
- 外部講師による障害者虐待対応力向上研修を受講（WEB研修）
- 外部研修会へ積極的に参加し、支援スキルの向上、支援内容の見直しを図った
- 各種研修への積極的参加を促し、モチベーション、意識の向上を図った
- 各種専門職の資格取得の奨励を行った



Ⅲ. 障害福祉サービス事業（生活支援）

基本方針

利用者が地域で安心安全に、そしていきいきと暮らしていくために、一人ひとりのニーズを的確に把握し、生活全体の充実を目指す

事業報告

1. ヘルパーステーション はあと

- 利用者が、地域生活に必要な知識、技術、行動、習慣を身につけるための支援を行った

- 【身体介護】 食事・排泄・入浴・起居・服薬等、欠かす事の出来ない生活行為への援助を提供した
- 【家事援助】 食事作り・掃除（衛生面）等自立した生活へむけて必要な援助を提供した
- 【通院等介助】 利用者の安定した健康管理のため、定期的な病院受診への対応を行った
新規利用者1名を受け入れた
- 【行動援護】 利用者それぞれに合った形での自立の方法を探り、新たな外出場所の開拓、利用者が楽しんで外出できる機会の増加に取り組んだ
- 【移動支援】 商業施設等へ出かけ、利用者が目的を持ち余暇を楽しむ事が出来る様に支援を行った
新規利用者1名を受け入れた
- 【重度訪問介護】 重度の知的障害・行動障害のある利用者への生活全般の援助を提供した

<延利用者数と総利用時間>

サービス名	登録利用者数	延利用者数	総利用時間
居宅介護	23名(21名)	4,176人(3,940人)	4,998.5時間(4,617.5時間)
行動援護	14名(14名)	2,470人(2,274人)	2,146.5時間(1,857時間)
移動支援	26名(25名)	477人(506人)	847時間(746.5時間)
重度訪問介護	3名(3名)	661人(675人)	3,114.5時間(3,267.5時間)

※（ ）内は 前年度

2. グループホームOHANA 共同生活援助

- 定期的に個々のケース会議を開き、他事業との情報共有を図り利用者の生活の充実を図った

(1) 共同生活援助

- 個々のニーズに沿った個別支援計画に基づき、利用者に対する支援の向上に努めた
- 相談、食事の提供、健康管理、金銭管理、入浴・排泄等の介助、日中活動に関わる他の事業所や関係機関との連絡調整を通じて、日常生活全般の支援を行った
- 家族との信頼関係の強化や情報の共有を図り、適切な支援サービスの向上に努めた
- 利用者の自立に向けた支援方法確立に努めた

<入居者 27名 (あお - 1 : 5名、あお - 2 : 8名、にじ - 1 : 7名、はるぞら : 7名) >
(令和6年3月31日現在)

<総利用者数と総開所日>

共同生活住居名	総利用者数	総開所日
あお - 1	1,701人 (1,696人)	365日 (365日)
あお - 2	2,781人 (2,495人)	365日 (365日)
にじ - 1	1,879人 (1,679人)	365日 (365日)
はるぞら	2,498人 (2,444人)	365日 (365日)

※ () 内は 前年度

(2) 短期入所

- 短期的な入所を必要とする障害者児に対し、適切なサービスの提供に努め、緊急時にサービスを提供できる体制作りに努めた

<利用者数と利用延べ日数>

共同生活住居名	利用者数	利用延べ日数
にじ - 1	3人 (2人)	164日 (107日)

※ () 内は 前年度

3. つくし 障害児通所支援

- 安全安心な環境づくりに努めた
- 利用児の健康維持・管理の徹底に努めた
- 家族支援・本人支援・外部との密な連携を心がけ、長期的視野に基づいた支援に努めた
- 個々のニーズに合わせた療育的内容・リハビリ的運動・機能訓練を実施し、利用児の自発的な力を引き出した
- 利用児が理解しやすく、活動しやすい環境配慮に努めた
- 利用児の状況に応じて、適切な技術をもって支援を行った
- 保護者の会を定期的を開催し、相談・要望を聞く機会を設けた



(1) 放課後等デイサービス

- 利用児及びその家族が希望する生活や、利用児の心身の状況を把握し、適切な相談・援助を行った
(学校訪問、保護者の会、保護者参観、職員ミーティング 等)
- 日常生活能力の維持・向上を図った
(日常生活訓練、社会適応訓練、ソーシャルスキルトレーニング、コミュニケーション支援 等)

- バイタルチェックや投薬、その他必要な管理・記録を行いながら、健康管理に努めた
- 計画に沿って個別活動、集団活動、社会参加の充実を図り、利用児の活動の幅を広げることに努めた
(絵画、公共施設の利用、自立のための集団活動、ワーク、カード支援、
ソーシャルスキルトレーニング、音楽療法、機能訓練、TEACCHプログラム 等)
- ハロウィンの際、地域の方々に御協力いただき、交流イベントを行った

(2) 児童発達支援

- 受け入れ準備にとどまり、利用には至らなかった

＜登録利用者数 放課後等デイサービス 25名 児童発達支援 0名＞

	総利用者数	総開所日
放課後等デイサービス (平日)	995人	165日
放課後等デイサービス (休日等)	607人	93日
児童発達支援	0人	0日

※ (休日等) は、土曜日・祝祭日・学校教育法施行規則に規定する休日

4. 共通事項

(1) 安全管理・危機管理

- 感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ・O-157・ノロウイルス)対策を強化し、衛生管理の徹底については、個々の事業所で実施した
- 感染症対策委員会を開き、感染症の拡大防止・衛生管理に努めた
- 防災避難訓練を2回実施した
- 洪水時避難訓練を1回実施した

(2) 地域交流

- フェスタはばたけ 14thへ参加し、利用児者の家族や地域の方との交流を図った
- 学校訪問や利用児者見学対応を行った
- 地域イベントに積極的に参加し、地域の方との交流の機会増加に努めた

(3) 職員研修

- 法人内部で職員に対し、基礎研修・現任研修の充実を図った
- 外部講師による障害者虐待対応力向上研修を受講 (WEB研修)
- 外部研修へ積極的に参加し、支援スキルの向上、支援内容の見直しを図った
- 各種研修への積極的参加を促し、モチベーション、意識の向上を図った
- 各種専門職の資格取得の奨励を行った



IV. 法人運営

1. 理事会、役員会

令和5年 4月13日	新規施設整備について 他報告事項6件
令和5年 5月18日	第70回理事会
	第1号議案 令和5年度事業計画及び活動予算に関する事項
令和5年 6月 1日	通常総会について 他協議報告事項1件
令和5年 6月18日	第71回理事会
	第1号議案 理事長・副理事長選任に関する事項
令和5年 7月13日	新規施設整備について 他報告事項2件
令和5年 9月 5日	新規施設整備について 他報告事項3件
令和5年11月24日	支援記録システムについて 他報告事項5件
令和5年12月 4日	新規施設整備について
令和6年 3月26日	新規施設整備について 他4件

2. 総会

令和5年 6月18日	第19回通常総会
	第1号議案 令和4年度事業報告に関する事項
	第2号議案 令和4年度活動計算書に関する事項
	監査報告
	第3号議案 理事、監事の選任に関する事項
	第4号議案 定款変更に関する事項
	第5号議案 役員の報酬及び費用弁償に関する規程に関する事項
	報告事項 令和5年度事業計画について
	令和5年度活動予算書について

3. 会員 (令和6年3月31日現在)

正会員	47名
賛助会員	26名
寄附者	127件

